

〇 地ら域密着型サービス 運営推進会議 報告書

事業所名：陽だまりの森

サービス種類： グループホーム ・ 小規模多機能型居宅介護

地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護

地域密着型通所介護 ・ 認知症対応型通所介護 （該当に)

日 時：令和6年 3月 27日（水曜日）13時30分～14時00分

場 所：陽だまりの森 多目的室

出席者：4人

利用者代表	0人	知見を有する者	1人
利用者家族	1人	大田市職員	1人
地域住民の代表	1人		
事業所職員（職名：管理者）			1人

報告事項：

利用者の状況

① 入所者 2ユニット 17名 1ユニット 9名

② 要介護度 平均 要介護 2.2

③ 男女比率 男性 3名 女性 14名

④ 年齢 平均年齢 90歳 最高齢 99歳

⑤ 地域別利用

大田町 7名 久利町 2名 三瓶町 1名 長久町 1名 鳥井町 1名

川合町 1名 大屋町 1名 温泉津町 2名 静間町 1名

1 活動状況報告

1月～3月までの活動報告、3月～5月にかけての今後の活動予定、その他の項目として、施設での面会対応について報告した。

2 意見、要望等

○行政より

別紙資料としてコロナ対応緩和についての情報あり。

○委員より

一日の中で、体操や音楽を聴くといった時間を設けてはどうか。1棟では毎日、テレビ体操をしているが、反対の棟はされているのか。

→体操やレク等を取り入れて、利用者へ提供しているが、どうしても不安定となる方もおられ、その対応に当たることも多く、こまめに提供できていない状況にあった。今後は定期的に提供できるように、組み立てを行っていきたいと思う。

○家族より

誕生日には家族の意向を確認してくれたり、面会時においても職員と一緒に喜んでくれる場面を見て、本人にとって良い環境の中で生活が出来ている。ありがたいと感じている。

○事業所より

面会制限について感染予防や体調確認等を行いながら、短時間(10~15分)、仕切りを付けて多目的室での面会の継続中である事を伝える。

以上